

# ゆらぎ機能付き畜舎用送風機コントローラ

畜舎用送風機は、畜舎内における家畜の飼育環境改善を目的として設置されている送風機で、畜舎内の換気、敷き草の乾燥、家畜の暑熱対策を行うために使用されている。

従来、個別制御機能を持った高性能型畜舎用送風機を販売していたが、2006年に送風性能は同等で一括制御化した低価格の普及型畜舎用送風機の販売を開始し、好評を得ている。

このたび、その普及型畜舎用送風機のコントローラに「ゆらぎ機能」を追加し、販売を開始した。

## ■ 概要

現在、畜舎用送風機市場においては、飼育環境を改善するために一年中送風機を使用する事例が増加している。そのため、季節毎に風量を調節する機能は必須であり、そのほとんどがインバータを使用して送風機の風量を調節している。風量調節はユーザが直接コントローラを操作して調整する方法と、周囲温度に応じて風量を自動で調節する方法の2種類がある。これらの方法では、ユーザによる設定変更または周囲温度の変化がない限り、一定速での送風を継続する。その定速送風に加え、自動的に風速が変化するゆらぎ送風を選択できるようにすることで、機能を向上した。

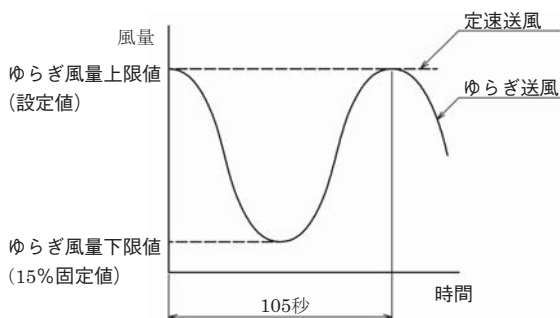
## ■ 特長

### ① やさしい送風

ゆらぎ送風は、自然に吹く風のように風速に強弱があり、定速送風の場合に起こり得る過剰送風を緩和することができる。そのため過剰送風による家畜の体調不良やストレスの低減が図れる。

### ② 省エネ

ゆらぎ送風は、定速送風の場合に比べ周期的に風量を少なくするため、消費電力が低減される。ゆらぎ送風で上限値を最大風量に設定した場合、最大風量での定速送風に比べ約65%の消費電力低減となる。



## ■ 定速送風とゆらぎ送風

## ■ コントローラ仕様

項目		仕様	
型式		GFCT03-Y	
電源		1φ 200V 50/60 Hz	
送風機制御台数		1~50台	
制御方式		一括制御	
運転方式	手動運転	定速送風	風量設定範囲 15%~100% 1%毎
		ゆらぎ送風	ゆらぎ風量上限値設定範囲 15%~100% 1%毎 ゆらぎ周期 105秒
	自動運転	定速送風	風量が周囲温度に自動追従
		ゆらぎ送風	ゆらぎ風量上限値が周囲温度に自動追従 ゆらぎ周期 105秒
寸法	幅	200 mm	
	高さ	135 mm	
	奥行	50 mm	
質量		0.5 kg	

## ■ 送風機仕様

項目		仕様
型式		FKZ6001
羽根径		95 cm
電源		3φ 200V 50/60Hz
電流		2.3 A
風量(扇風機法)		700m <sup>3</sup> /min
質量		19 kg



## ■ コントローラ外観



## ■ 普及型畜舎用送風機外観